

益子町 学校支援ボランティアだより 第10号

ふれあい通信



生涯学習のマスコット【マナビィ】デザイン 石ノ森章太郎

学校支援ボランティアのみなさまありがとうございます！

学校支援ボランティアの皆様、コロナ禍の中、たくさんのご協力ありがとうございました。令和5年度も引き続きご協力をお願いいたします。

また、令和4年10月には、『益子小学校 学校安全ボランティア』様へ長年にわたる登下校の安全対策への支援活動により、県教育委員会から学校教育支援ボランティア感謝状（団体の部）が贈呈されました。おめでとうございます。

学校支援ボランティアの活動を紹介します！

学校支援ボランティアとは、地域の方々が自分の持っている知識や技能を学校での教育活動の支援に役立てるボランティア活動です。学校や児童生徒にとってメリットがあるばかりでなく、ボランティア活動をする方にとっても新たな発見や感動があったり、自己実現の場となったり、楽しくすばらしい生涯学習の世界が広がります。（この広報誌は、各学校の協力を得て作成しています。）
具体的な活動は… 図書の整理・修繕、民話、登下校見守り、昔の遊び、ミシン操作の補助、生花・畑の手入れ、和楽器の演奏、水泳指導、登山補助、自習の見守り、調理実習の補助、木工細工 など

田野中学校

6月24日、第2学年の宿泊学習において、東日本盲導犬協会の方々にご協力をいただき、盲導犬体験をしました。保護者の方にも参加を募る連絡をしたところ、平日にも関わらず数名の保護者が参加してくださいました。参加した生徒からは、「実際に体験しましたが、怖かったです。障がい者の方も例えば信号を渡るときなど、大変な思いをしているんだろうなと思いました。もし、街で見かけたら、そっと寄り添い声をかけたりして、助けてあげようと思いました。」などの感想がありました。〈写真：盲導犬体験〉



益子中学校

本校では、例年、学校支援コーディネーターの方々と会議を行い、年間計画及び反省を行うことで活動の充実を図っていましたが、昨年度はコロナ禍により会議を行うことができませんでした。

しかし、創立記念日の記念講演を本校OGの方をお呼びして実施することができました。また、1年生の総合の授業では、ましこいきき講座を活用し、益子町の農業や歴史について講話をいただきました。生徒たちは真剣に話を聞き、積極的に質問をする生徒もたくさんいました。徐々に行事を再開することができ、大変うれしく思います。来年度は、更に充実した活動ができることを願います。〈写真：ましこいきき講座の様子〉



七井中学校

本校では、コロナ禍にて中断していた学校支援ボランティア活動を、再始動させるために、改めて学校支援ボランティアを昨年度から令和5年度4月にかけて募集しています。ご自身のご都合や支援可能な内容に合わせて活動していただくとありがたいです。

関心のある方は、七井中学校担当：教頭中野までお問い合わせください。

学校支援ボランティアに関する情報をお寄せください。学校はボランティアを必要としています。自分の経験を活かして活動したい方、何かやってみたいけど何ができるかわからない等、お気軽にご相談ください。

発行元：益子町教育委員会 生涯学習課生涯学習係 ☎72-3101 Mail: syougai@town.mashiko.lg.jp

田野小学校

コロナ禍となり丸3年、学校支援ボランティアの活動を制限せざるを得ない状況が続いていましたが、少しずつ、その動きも緩和されるようになってきました。その中で、5年生の音楽の授業において、声楽家、演奏家の方々をお招きし、「親子音楽鑑賞会」（家庭教育学級共催）を開催することができました。

本格的な迫力のある演奏を自分の耳で聴き、目で見ること、映像を通してでしか体験できなかった音楽の世界に触れることができ、児童たちは音楽に対する興味や関心をより高めることができました。また、保護者の方々も、子どもたちと共通の話題をもち、家庭での会話も弾んだことと思います。〈写真：演奏会の様子〉



益子小学校

益子小学校では、これまで読み聞かせボランティア「かたつむりの会」の方々による移動読書教室、図書ボランティア「図書館友の会」の方々による本の修繕・装備などの活動を実施してきました。しかし、ここ数年は新型コロナウイルス感染症の流行により、実施を見合わせてきました。

令和5年6月より、「かたつむりの会」の方々による移動読書教室を実施することになりました。少しずつですが、ボランティアの方々による活動を再開させ、子どもたちの学びがより充実したものとなるよう、取り組んでいきたいと思ひます。

〈写真：読み聞かせボランティア「かたつむりの会」の方々による移動読書教室の様子（令和元年度）〉



七井小学校

令和4年度は、コロナ禍においても今できる最善を尽くし、充実した教育活動を行いました。ボランティアの皆様には、登下校の見守りやウサギとカメの餌やりをはじめ、1年生活・公園遊び、2年生活・町探検、4年宿泊学習・ウォークラリー、6年総合・亀岡八幡宮と小宅古墳群見学、そして祖父母の皆様と一緒に除草活動「ふれあい除草」を実施し、ご支援をいただきました。今後も、地域と学校が手を取り合い、子どもたちの豊かな体験活動を深められるようにしていきたいと思ひます。〈写真：ふれあい除草の様子〉



益子西小学校

本校では、昨年度も登下校の見守り、サツマイモの収穫等でボランティアの方々にお世話になりました。例年、夏休みに実施してきたワークショップは、3年ぶりの実施に向けて準備を進めていたのですが、新型コロナウイルス感染拡大のため実施されませんでした。

サツマイモ栽培では、収穫までの手入れをしていただいたおかげで、大きなサツマイモを掘る体験ができました。〈写真：サツマイモ収穫風景「大きなサツマイモがとれたよ！」〉

